

## 高知県就職氷河期世代サポート事業の概要

### 1. 目的

雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った、いわゆる就職氷河期世代の方々が、希望に応じて意欲や能力を生かし活躍できるよう、この世代の方の実情を踏まえ、支援対象者の掘り起こし・窓口誘導にはじまり、相談から就職、そして職場定着まで、切れ目のない支援を行うことにより、正規雇用につなげるものとする。

### 2. 支援対象者

就職氷河期世代（概ね35歳～50歳）の者（※）のうち、就業意欲のある者  
（※）令和3年4月1日現在、35歳～50歳の者

### 3. 拠点施設及び開所日

「高知県就職支援相談センター事業」と同じ

### 4. 取組内容

#### ① 就職相談

- ・求職者（相談者）本人の現状や適性などを踏まえた就職支援計画書の策定などを通して、今後の支援方針の見立てを行うとともに、担当キャリアコンサルタントを選定し、継続的な就職支援を実施する（担当制のカウンセリング実施）。
- ・個別の求職者（相談者）の現状を把握しながら、相談内容に応じて、自己理解の支援（職業適性診断も含む）、就職意識の向上、労働市場の情報提供、キャリアの再構築などを通して求職者（相談者）の課題や悩みについてアドバイスを行う。
- ・求職者（相談者）の必要に応じ、就職活動に役立つような履歴書・エントリーシート の書き方や採用面接の指導、キャリア形成支援及び職場定着支援に係る支援メニューの提示・誘導を行う。
- ・オンラインによる相談も実施。

#### ② キャリア形成支援

##### ア 出張相談会

- ・就職氷河期世代の求職者やその家族等を対象に、イオンモールや蔦屋書店、ハローワークなど、人が集まる場所に出向き、掘り起こしを兼ねた出張相談会を開催する。

##### イ 少人数セミナー

- ・自己理解やステップアップ、スキルアップなど、求職者の課題に対応したセミナーや、求職者の課題やニーズに合わせたセミナー等を実施する。
- ・キャリアコンサルタントは、個別カウンセリングを受けた求職者（相談者）の見立てを行い、少人数セミナーの受講を積極的に促す。

##### ウ 職場体験講習

- ・就職へのステップアップ、あるいは雇用のミスマッチを解消するため、企業の職場内での講習を実施する。
- ・本講習の実施にあたって、県下全域で受入企業の開拓やコーディネート業務等を行う。
- ・キャリアコンサルタントは、職場体験講習の目的に合致する求職者に対し、職場体験講習の受講を積極的に促す。

## エ グループワーク

- ・自己理解の促進や自己肯定感の醸成、自尊心の形成など求職者の課題に対応したグループワークを実施する。
- ・キャリアコンサルタントは、個別カウンセリングを受けた求職者（相談者）の見立てを行い、グループワークの受講を積極的に促す。

## オ ジョブチャレンジ

- ・継続的な就業ができていない求職者が適性に合った職場を見つけることができるよう、小さな達成感の積み重ねとなる仕事体験を実施する。
- ・キャリアコンサルタントは、グループワークを受講した者の見立てを行い、ジョブチャレンジの目的に合致する求職者に対し、ジョブチャレンジの受講を積極的に促す。

## ③ 就職氷河期世代チャレンジ応援団の結成・運営

就職氷河期世代の雇用・育成に理解のある県内企業を開拓し、企業ネットワークを形成するとともに、複数の事業所（応援団参加企業）でのジョブチャレンジや講話・座談会による交流会を通じて、当該世代の求職者の自己理解や仕事理解を促進し、就職につなげる。

## ア 講話

- ・県内中小企業の経営者が講師となり、求職者の仕事理解や組織理解を促進する場となる講話を実施する。

## イ 座談会

- ・求職者の仕事理解や組織理解を促進し、求職者及び企業の双方が交流できる場となる座談会を実施する。

## ウ 応援団企業向けセミナー（講師派遣型）

- ・就職氷河期世代の方を採用している又は採用する意向のある企業において、就職氷河期世代の方の受入環境を整備するための人材育成等に資する研修を自社で行う際に、希望する企業にセミナー講師を派遣する。

## ④ 職場定着支援

下記を対象に、職場定着を図るセミナー（集合型）を開催する。

(ア) 35歳以上で正社員として入社した入社3年以内の者

(イ) (ア)の者を採用した企業、又は就職氷河期世代の者を正社員として採用する意向のある企業

## ⑤ 就職後のアフターフォロー

- ・本業務の利用者が、就職後も円滑に就労定着できるよう、きめ細やかで切れ目のない伴走型支援の相談体制をとる。
- ・追跡調査の結果等により本業務の利用者が既に離職している、あるいは離職しようとしていることが判明した場合には、ジョブへの来所を促し、状況に応じた就職支援を適切に行う。

## ⑥ 広報

顕在的な求職者に必要な情報を届けることに加え、潜在的な求職者の掘り起こしも図られるよう工夫した広報を行うものとする。

- ・ホームページ
- ・広報誌（ジョブカフェマガジン）
- ・WEB広告
- ・新聞広告
- ・メールマガジン
- ・リーフレット
- ・セミナーチラシ
  
- ・その他（Twitter や Facebook など SNS の活用）

以上のような取り組みを、若年者を対象とした職業紹介を行う「ハローワーク高知若者相談コーナー」（併設）と連携し、就職相談から就職、そして職場定着まで切れ目のない一貫した支援サービスを提供するものとする。

また、若年者地域連携事業（高知労働局）との連携や、県内の就職支援機関等との連携、高知労働局や県、支援機関などで構成される「こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」とも連携を図るものとする。

#### 5. 本業務の数値目標

- |     |  |       |
|-----|--|-------|
| (1) | 就職支援計画書を作成した求職者のうち6か月以内の就職率  | 70.0% |
|     | $\frac{\text{就職支援計画書を作成した求職者のうち6か月以内に就職した者}}{\text{就職支援計画書を作成した求職者}}$                  |       |
| (2) | 職場体験講習の就職率   | 60.0% |
|     | $\frac{\text{職場体験講習を受講した就職者}}{\text{職場体験講習の受講者}}$                                      |       |
| (3) | 職場体験講習の就職3か月時点の定着率   | 80.0% |
|     | $\frac{\text{職場体験講習を受講した就職者のうち就職3か月時点で定着している者}}{\text{職場体験講習を受講した就職者のうち就職後3か月が経過した者}}$ |       |
| (4) | ジョブチャレンジの就職率   | 25.0% |
|     | $\frac{\text{ジョブチャレンジを受講した就職者}}{\text{ジョブチャレンジの受講者}}$                                  |       |
| (5) | 就職氷河期世代チャレンジ応援団参加企業数   | 50社   |

※上記数値目標における対象：35歳～50歳の求職者（令和3年4月1日現在）